

第8回

すざか子ども読書ちゃれんじ

2018

コメント紹介!!



小山小学校 3年東組 田中こみちさんのコメント

【なんでも魔女商会 (1) お洋服リフォーム支店】

作：あんびる やすこ (岩崎書店)

魔女と人間は、ぜったい友だちになれないけれど、この本を読むと、おさいほう魔女のシルクと、人間のナナのふかいゆうじょうがあり、少しけんかもしますが、いっしょにおさいほうをしたりと、色々なストーリーがかくれています。きっと、自分にしか発見できないおもしろさが見つかります。ぜひ読んで下さい。

第8回

すざか子ども読書ちゃれんじ

2018

コメント紹介!!



小山小学校 3年東組 山崎 心愛さんのコメント

【きみはしっている】

作：五味 太郎（岩崎書店）

この本は、本当に読んでいる人に話しかけているような気がします。その鳥は、あわてんぼうで、おこりっぽいんです。その鳥は、肉をほかの動物にたべられました。その鳥はどうなったでしょう。ぜひこの本を読んでみてくださいね！

第8回

すざか子ども読書ちゃれんじ

2018

コメント紹介!!



小山小学校 3年東組 陣内 陽輝さんのコメント

【サッカーがうまくなる! 下】

作：小松 良佳（学研プラス）

この本は、サッカーがうまくなるという本だからサッカーがうまくなると思います。ぼくはこの本を読みはじめてからサッカー大会でゆうしょうしています。たぶんこの本にのっているテクニックをつかってなか間と協力したからだと思います。サッカーをやってみたい人はこの本をよんで、上手になってください。

第8回

すざか子ども読書ちゃれんじ

2018

コメント紹介!!



小山小学校 3年東組 安藤 成実さんのコメント

【おかしな おかし】

作：石津 ちひろ（福音館書店）

おもしろかったことは、本の名前もダジャレみたいだし、本の中の1ページずつ「ドーナツのくつどうなっているの」とか「マシュマロすましてスマッシュ」とかダジャレみたいなことがいっぱい書いてあったのですごいいっぱい楽しめたし、おもしろかったです。何回読んでもあきないくらいおもしろかったです。

第8回

すざか子ども読書ちゃれんじ

2018

コメント紹介!!



【すてきなルーちゃん】

作：たかどの ほうこ（偕成社）

この本に登場するルーちゃんがつんちゃん（小学4年生の女の子）にするお話は、ちょっとフシギなんです!!つんちゃんは、ルーちゃんが来るとなぜかいつもワクワクするんです。わたしも読んでいて、おもしろい話だなと思いました。ぜひ、よんでみてください。

第8回

すざか子ども読書ちゃんじ

2018

コメント紹介!!



【ハム・ソーセージのひみつ】

作：青木 萌（学習研究社）

ハム・ソーセージはどこでつくられた？どのくらい前に作られた？どのくらい前に日本につたわってきたなどいろいろなぎもんの答えがのっているのでぜひ見てください。

第8回

すざか子ども読書ちゃれんじ

2018

コメント紹介!!



小山小学校 3年東組 北澤 なおさんのコメント

【ルルとララのクリスマス】

作：あんびる やすこ（岩崎書店）

この本を読むとクリスマスがとてもまちどおしくなります。それにこのおかしを家で作ってみたいくなります。みなさんも読んでみてください。

第8回

すざか子ども読書ちゃれんじ

2018

コメント紹介!!



小山小学校 3年東組 清水 優衣さんのコメント

【モチモチの木】

作：斎藤 隆介（岩崎書店）

豆太がおくびょうで、ある夜じさまが「はらがいたい」といいはじめて、豆太が町のびょういんまで走っていったのが感動しました。他にもいろいろいいところがあるのでぜひ読んでください。

第8回

すざか子ども読書ちゃれんじ

2018

コメント紹介!!



小山小学校 3年東組 尾島穂乃花さんのコメント

【ルルとララのミルクプリン】

作：あんびる やすこ（岩崎書店）

この本を読むと、とても本にのっているお花のケーキがたべたくなります。お花のケーキは、白い毛をきらっていたスノーウィが白い毛をきにいってもらえるように作ったものです。さいごは、すきになったのでよかったと思いました。みなさんも読んでみてください。

第8回

すざか子ども読書ちゃれんじ

2018

コメント紹介!!



森上小学校 3年智組 小松 鈴さんのコメント

【森のおくから】

作：レベッカ ボンド（ゴブリン書房）

この本を読むと動物も人間も同じ命だということがわかって自分とちがう生き物を大事にやさしくすることができます。

第8回

すざか子ども読書ちゃれんじ

2018

コメント紹介!!



森上小学校 3年仁組 山口和香奈さんのコメント

【ちょっとだけ】

作：瀧村 有子（福音館書店）

主人公は、なっちゃんといってふつうの女の子です。でもあるとき、あかちゃんが生まれてなっちゃんはおねえちゃんになりました。なので、お母さんは、あかちゃんばかりであそんではくれませんでした。それでどんどんほんもののおねえちゃんになる話です。

第8回

すざか子ども読書ちゃれんじ

2018

コメント紹介!!



豊丘小学校3年 山田 直さんのコメント

【ぼくの二セモノをつくるには】

作：ヨシタケ シンスケ（ブロンズ新社）

宿題、お手つだい、へやおそうじ、やりたくないことだらけで、ゲンナリしていたよしだけんたは、ある日いいことを思いついておこづかいを全部使ってロボットを1体買ってけんたのにせものになってもらった。ロボットはばれるのでしょうか。けんたはそんなことを思いついたからすごいです。

第8回

すざか子ども読書ちゃれんじ

2018

コメント紹介!!



豊丘小学校3年 市川 さくさんのコメント

【しましまかしてください】

作：林なつこ（教育画劇）

ぞうは動物たちのしましまをもらったり、にじのしましまをもらったりしました。そして、しまうまとなかよしになりました。おいかけっこやかくれんぼをしました。ぼうけんもしました。さい後に動物たちもいっしょに遊んでよかったなと思いました。ぜひ、この本を読んでみて下さい。

第8回

すざか子ども読書ちゃれんじ

2018

コメント紹介!!



豊洲小学校 3年松組 丸山ひなのさんのコメント

【小説 チア☆ダン 女子高生がチアダンスで
全米制覇しちゃったホントの話】

作：みうら かれん（角川つばさ文庫）

県立福井中央高校一年生の友永ひかり。サッカー部の孝介を応援するためだけにチアダンス部に入部した。だけど、鬼教師に前髪禁止、それからオシャレ禁止恋愛禁止でめざすのは世界です!? けれど、全米優勝した奇跡の実話からできた感動の物語です。ぜひひめてみてください!